令和８年 11 月 26 日

総務大臣　藤井　比早之　殿

株式会社テレビ津山
代表取締役社長　小宮 克仁

事後評価報告書（再評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１．事業概要

(1) 工事完了日　　：令和５年２月８日

(2) サービス開始日：令和４年 10 月１日

２．目標達成状況（累計）

指　標	目標 （目標年度）	（実績値/目標値）				
		令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
Wifi の設置数	1,800 台 （令和８年度）	473/400	945/700	1,066/1,050	1,154/1,400	1,160/1,800

※欄が不足する場合は適宜追加

（参考）

提供可能回線数	利用回線数				
	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
1,008回線	473回線	945回線	1,008回線※	1,008回線※	1,008回線※

※補助対象として整備したドロップクロージャは 126 台であり、提供可能回線数は 126 台×8 回線の計 1,008 回線となる。当該地域における本事業の最終目標は、令和８年度末までに Wi-Fi 設置数（FTTH 加入世帯数）1,800 世帯を達成することである。一方、補助事業により整備した設備を利用した Wi-Fi 設置数については、既に令和６年度に整備設備の提供可能回線数を上回っており、補助事業で整備した設備による目標は達成している状況である。

なお、これを超える加入需要については、自主事業により設備の増設・拡充を実施しながら、加入者の獲得に継続して取り組んでいる。

３．中間評価を踏まえて実施した取組

１．整備地区内商業施設および加入促進イベントの実施

・ 令和７年度

８月 30 日・31 日及び２月 14 日・15 日に鏡野町の PRANT-5 鏡野店において、加入促進イベントを計４回実施した。

（イベント内容）

事前にタウンメールおよび DM 等を配布し、イベントの告知を実施。

ガラガラ抽選会や成約特典を準備し集客を行った。会場内に説明ブースを設置。

ご来場いただいたお客様に対し、光サービス内容のご案内、申し込み手続きを実施。

２．「HFC 加入者からの乗り換え促進活動」について

・ 令和７年度

６月、７月、９月、12 月、２月、３月に新聞折込チラシを実施した。

８月、１月、３月に久米全域を対象としたタウンメールを配布した。

10 月、２月、３月に久米一部地域に DM を送付した。

４．評価

令和８年度９月末時点までの Wi-Fi 導入目標 1,800 世帯に対し、実績は 1,160 世帯、進捗率 64.4%となっている。

令和８年４月には既存 CATV インターネットサービスの FTTH への切り替えが完了しており、今後は既存加入者の切り替えによる増加ではなく、未加入世帯や他社インターネット利用世帯からの新規加入をいかに獲得していくかが重要となる。

また、競合他社の参入により利用者の選択肢が増えていることから、従来のインターネットサービス単体での訴求に加え、新サービスとの連携や販売チャネルの拡大など、新たな加入動機を創出する取り組みを進める。

1. 未加入世帯・他社利用世帯への加入促進

FTTH への切り替え完了を踏まえ、今後はインターネット未加入世帯や他社サービス利用世帯へのアプローチを強化する。他社からの乗り換えに伴う負担軽減策を継続するとともに、地域密着によるサポート体制などの強みを訴求し、新規加入の獲得を図る。

2. 新サービスとの連携による新たな需要の創出

インターネットサービス単体での加入促進に加え、光回線を活用した新たなサービスを組み合わせることで、新規需要の創出を図る。

特に防犯カメラ等の「安全・安心」につながるサービスを活用し、インターネットを

利用する新たな目的を創出することで、光回線への加入につなげる。

3. 販売チャネルの拡大

自社による営業活動に加え、モバイルショップ、家電店、ハウスメーカー、工務店等、地域住民との接点を持つ事業者との連携を強化する。

新築、転居、スマートフォンの購入など、通信環境を見直す機会を捉えてサービスを提案することで、新たな加入機会の創出を図る。

4. 地域接点を活用した加入機会の創出

地域イベントや商業施設等での相談機会を活用し、インターネットやWi-Fi、防犯カメラ等について、利用者のニーズに応じた提案を行う。

単なるサービス案内にとどまらず、各世帯の利用状況や困りごとを把握することで潜在的な需要を掘り起こし、新規加入につなげる。